

令和 2 年7月14日（火）西宇部ふれあいセンターにて
西宇部成人学級「身体 健康 社会 と くすり」を開催：西宇部高齢者連絡協
議会、山口東京理科大学を後援

制作：山口東京理科大学 武藤純平

監修：NPO J-DO

特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構（NPO J-DO）は、国民に「くすり」を安全に安心して使っていただくために薬剤師や国民に対する教育講演や学会を開催しています。その活動の一つとして、高齢者にも「くすり」のことを知ってもらう授業や体験実験を行っています。

西宇部高齢者連絡協議会の雑花好花 様をはじめ団体関係者、山口東京理科大学のご協力により、令和2年7月14日（火）、西宇部ふれあいセンターにて、西宇部成人学級「身体 健康 社会 と くすり」を下記の内容で開催しました。

当日は、地域住民 39 名が参加しました。講演と実験デモンストレーションは大変分かり易かったと大好評でした。

西宇部ふれあいセンターにおける
「身体 健康 社会 と くすり」



日時：令和2年7月14日（火）10時00分～11時30分
場所：西宇部ふれあいセンター 世代交流ホール

内容：

・「講演“身体 健康 社会 と くすり”」

自律神経系が体に与える影響・こむら返りの原因と対策・多剤併用に対する薬剤師の関り・くすりと食品による飲み合わせ・新型コロナウイルス問題について、山口東京理科大学 武藤純平先生がスライドを使ってわかりやすく説明しました。参加者は熱心に耳を傾け、質問タイムには活発に挙手して様々な質問をしました。

・「実験デモンストレーション」

おくすりと食品の関係について体験していただくため、実験デモンストレーションを行いました。くすりと食品を混ぜることによって色が大きく変化することに、会場は参加者の驚きの声や実験結果に対する歓声で盛り上がりました。

<実験デモンストレーション>

1. 「くすり」を「お茶」で飲むとどうなるの？
2. 「うがいぐすり」でうがいした後に、すっぱい食品を食べるとどうなるの？

参加者の皆さんには、医薬品を安全・有効に使用するために、正しく服用することの意義を楽しみながら学んでいただけたと思います。また講演の様子は宇部日報 2020.7.15 版に紹介されました。